

# 「特別活動」活動案

平成 27 年 7 月 8 日 (水)

対象児童 3~6 年生 24 名

## (1) テーマ

お楽しみ会

## (2)活動のねらい

- ・グループで協力して活動する
- ・前期の最後にみんなで楽しい思い出を作る。

## (3) 準備物

フラフープ、ストップウォッチ、ホワイトボードとペン？ (得点記録用)、○×クイズの問題

## (4)展開

時間 (40分)	児童の活動	指導者の支援
休み時間	○時間までに帰りの準備をして、体育館に荷物をもって集合する。	
導入 5分	○今日の活動の流れを理解する	●お楽しみ会だからと言って雰囲気が緩くなってしまうように。
展開① 5分	○フラフープくぐり、またはフラフープ降ろしをする。	●ルールをきちんと守れているか見ておく。
展開② 15分	○○×クイズを解く。	●間違えた子が、そのまま残り続けることのないように。
展開③ 5分	○1分当てゲームをする。	●雰囲気を落ち着けられるように。 ●記録をきちんととる。
まとめ 10分	○結果発表を聞く。 ○あいさつをして下校する。	

## 〔活動を終えての感想 (成果及び課題)〕

授業中では自分で考えた授業ではなかったこともありルールがあいまいで、子供たちの多方向からの質問に対応できていない場面がいくつかありました。3年生から5年生は楽しんでゲームに参加してくれましたが、6年生の特に女の子はゲームに対してあまり積極的ではありませんでした。○×クイズの内容が面白いものが多かったようでみんな楽しく問題に取り組んでくれたように思います。問題を解くときのルールで班全員が移動するときに手をつないで移動するというルールを作りました。フラフープをみんながつかんだ状態で移動するというルールであればもう少しうまくいったのかもしれないと思う。